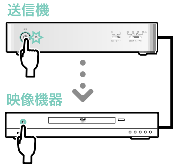
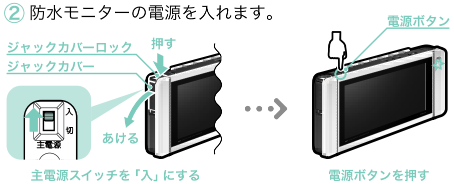
1 電源を入れる

① 送信機の電源を入れてから映像機器の電源を入れます。

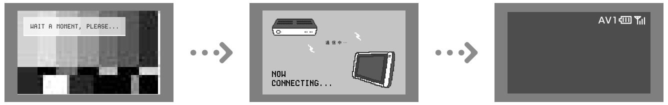


② 防水モニターの電源を入れます。



! 充電中に電源ボタンを押すと、充電は中断されます。
（電源の供給が防水モニターの画面表示に切り替わります）
! 防水プリセットリモコンで電源を入れることはできません。

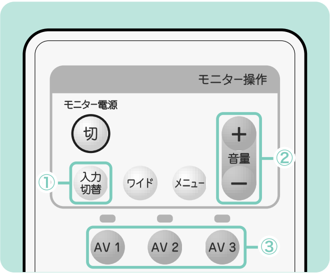
防水モニターの電源を入れると、送信機と通信を開始します。防水モニターには起動画面が表示された後、通信画面に移行します。
電波の状態によっては通信が完了するまでしばらく時間がかかるときがあります。



起動画面　通信中画面　通信完了画面

- 「電波を受信できません」と表示されるときは、本体取扱説明書（別冊）の23・24ページをご覧ください。
- 「適切な映像信号が入力されていません」と表示されるときは、本体取扱説明書（別冊）の25・26ページをご覧ください。

2 リモコンで操作する



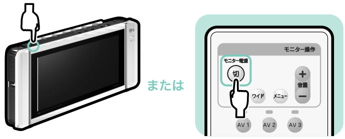
① 入力切替ボタンで**視聴したい映像機器**を選択します。（入力切替ボタンを押すたびに防水モニター画面上の表示がAV1⇒AV2⇒AV3の順で切り替わります。）

② 音量ボタンで音量を調整します。
＋ 音量を上げる
－ 音量を下げる

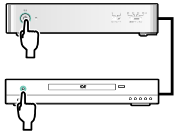
③ 機器選択ボタン（AV1/AV2/AV3）で**リモコン操作したい**映像機器を選択します。
※あらかじめリモコン信号を設定しておくと、映像機器のリモコンと同じ操作が防水プリセットリモコンでできるようになります。

3 電源を切る

① 防水モニターの電源を切ります。



② 送信機と映像機器の電源を切ります。



! 送信機をテレビと映像機器の間に接続している場合（STEP1 ケース2）は、送信機のACアダプターをコンセントから抜かないでください。映像機器の映像をテレビで視聴できなくなります。

← 使いかた ←

pdf版

防水ワイヤレスモニター VW-J107

感動をデザインします TWINBIRD

かんたんガイド

このかんたんガイドは基本的なセットアップ（接続と設定）と使いかたについて説明しています。詳しくは、本体取扱説明書（別冊）または防水プリセットリモコン取扱説明書（別冊）をご覧ください。

モニターを持ち運んで好きな場所で映像を視聴
映像機器から離れた場所でリモコン操作

本製品にはテレビ放送等を受信するチューナーは内蔵されていません。
また、ビデオ、DVDなどの再生機能もありませんので、以下のような映像機器と接続してお楽しみください。
DVDプレーヤー、ビデオデッキ、HDDレコーダー、地デジ/BS/CSチューナー、ケーブルテレビセットトップボックスなど

本機を正しく安全にお使いいただくためのお願い

本体取扱説明書（別冊）および防水プリセットリモコン取扱説明書（別冊）に「安全上のご注意」「使用上のお願い」を記載しています。接続・ご使用の前に必ずお読みください。

防水ワイヤレスモニターに関するお問い合わせ

ツインバード工業株式会社　お客様サービス係
0120-337-455　FAX 0256-93-1077　お電話承り時間：平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
ホームページアドレス　http://www.twinbird.jp

RX0909A

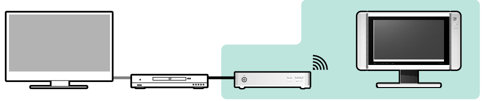
→ セットアップ →

STEP 1 送信機の接続

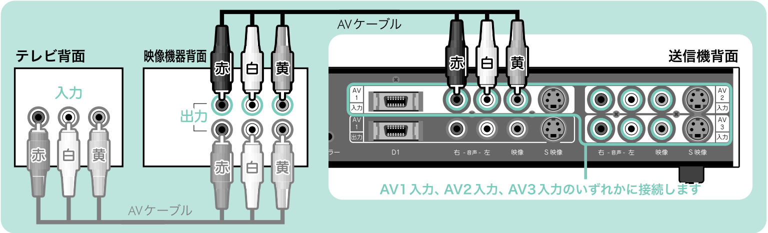
1 映像機器に映像・音声ケーブルを接続する

防水モニターでビデオデッキ・DVDプレーヤー・ケーブルテレビ・HDDレコーダーなどの映像を見るためには、各映像機器と送信機を映像・音声ケーブルで接続する必要があります。

ケース1 お手持ちの映像機器の出力端子に“空きがある”場合の接続



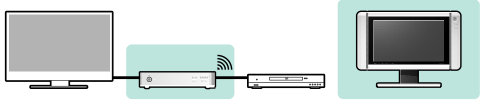
送信機の入力端子と映像機器の出力端子をAVケーブルで接続します。



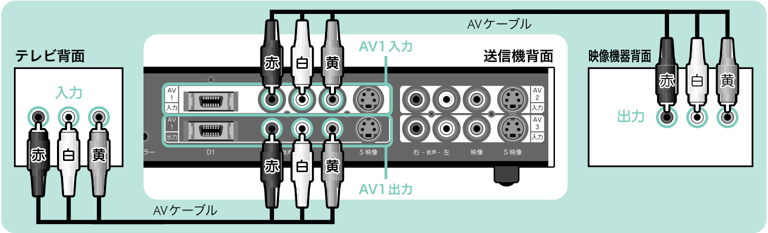
! 入力端子と出力端子をよくお確かめのうえ、接続してください。

- この接続方法では、AV1～AV3入力端子に映像機器を3台まで接続することができます。
- テレビ放送が見たい場合は、テレビチューナーを内蔵する映像機器を接続してください。

ケース2 お手持ちの映像機器の出力端子に“空きがない”場合の接続



送信機をテレビと映像機器の間に接続します。



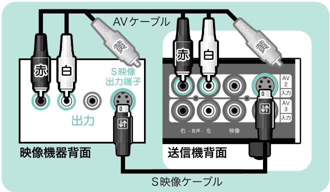
! 入力端子と出力端子をよくお確かめのうえ、接続してください。

- この接続方法では、送信機のAV1入力端子にのみ映像機器を接続することができます。この接続と同時に、AV2・AV3入力端子には出力端子が空いている他の映像機器を接続することができます。➡ ケース1
- テレビ放送が見たい場合は、テレビチューナーを内蔵する映像機器を接続してください。

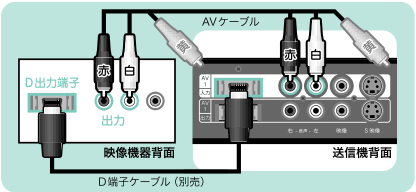
より高画質で楽しみたいときは

AVケーブルとともにS映像ケーブルまたはD端子ケーブルを使って接続すると、より高画質な映像を楽しむことができます。

S映像ケーブル接続



D端子ケーブル接続

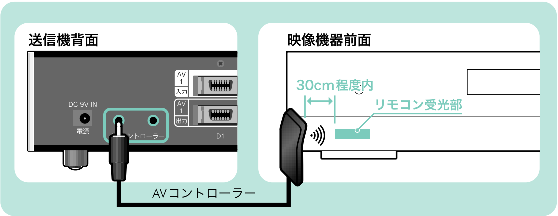


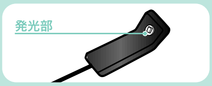
! AVケーブルの黄色の端子は接続しないでください。

- 映像機器にS映像出力端子やD出力端子がない場合、この方法で接続することはできません。
- D端子ケーブルでの接続はAV1入出力端子でのみできます。
- 本製品に搭載されているD端子はD1端子です。D2～D5信号には対応していません。
- 送信機をテレビと映像機器の間に接続する場合、[テレビー送信機]の接続と[送信機ー映像機器]の接続は同じ種類のケーブルで行ってください。

2 AVコントローラーを接続する

AVコントローラーを接続すると、送信機に接続した映像機器を防水モニター側から防水プリセットリモコンで操作できるようになります。AVコントローラーは2本まで送信機に接続することができます。



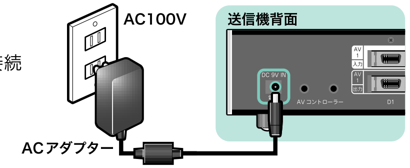


AVコントローラーの発光部が映像機器のリモコン受光部に向くように、付属の両面テープなどで固定してください。

- 映像機器のリモコン受光部の位置は映像機器の取扱説明書でご確認ください。
- AVコントローラーの赤外線信号は30cm程度の範囲に届きます。その範囲内で複数の映像機器のリモコン受光部がある場合は、1つのAVコントローラーでリモコン操作ができます（例：映像機器を重ねて置いている場合など）。
- AVコントローラーの設置の目安は、通信が確立している状態（防水モニターにアンテナマークが表示されている）で、防水モニターのリモコン受光部に映像機器のリモコンを向け映像機器が操作できることです。

3 ACアダプターを接続する

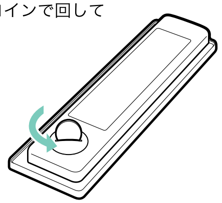
付属のACアダプターを、送信機とコンセントに接続します。



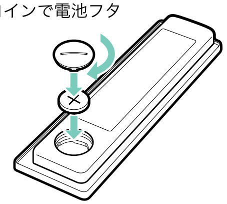
STEP 2 防水プリセットリモコンの設定

1 電池を入れる

① 防水プリセットリモコン裏側の電池フタをコインで回してはずします。



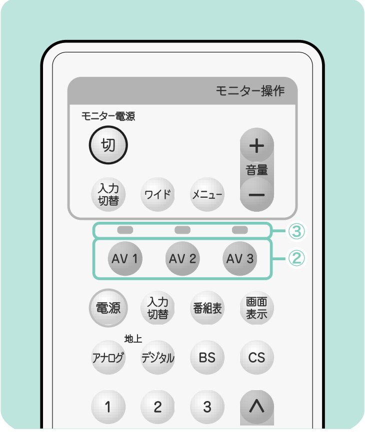
② 付属のリチウム電池の⊕を上側にして入れ、コインで電池フタを閉めます。



● 付属の電池はお試し用です。寿命が短いこともありますが、ご了承ください。

2 映像機器のリモコン信号を設定する（プリセット登録）

本製品の防水プリセットリモコンには、主要メーカーの映像機器のリモコン信号があらかじめ内蔵（プリセット）されています。その信号を呼び出すことで、映像機器のリモコン代わりに使用できます。

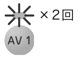


プリセット登録の手順

①「防水プリセットリモコン取扱説明書」（別冊）のプリセット番号一覧表を参照し、登録したい映像機器のプリセット番号を調べます。
同じメーカーの機器で、プリセット番号が複数あるときは、まず上段の番号を使います。

② 登録する機器選択ボタン（AV1/AV2/AV3）のいずれかを**押しながら**、プリセット番号を入力します。

③ ブザーが鳴った後、選択した機器選択ボタンのランプが2回点滅すると、プリセット登録完了です。



※プリセットがエラーの場合、ブザーが5回鳴り、ランプが5回点滅します。プリセット番号一覧表を確認し、再度プリセット番号を入力してください。

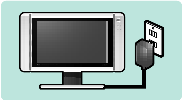
● 登録したい映像機器のプリセット番号がプリセット番号一覧表にない場合や、特別なボタンを登録したいときは、映像機器のリモコンから個々のボタンのリモコン信号を学習して登録します。
リモコン信号の学習登録の方法は「防水プリセットリモコン取扱説明書」（別冊）をご覧ください。

STEP 3 防水モニターの準備

防水モニターの電源

防水モニターは、内蔵のバッテリーパックまたは付属のACアダプターをご使用になれます。

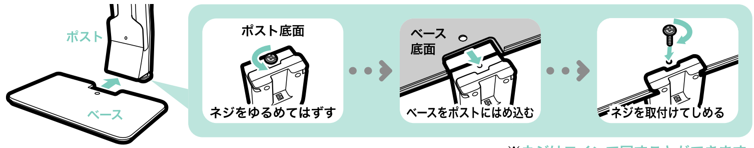
バッテリーパックで使用
（水まわりで使用するときなど）



ACアダプターで使用
（バッテリーパックを消耗しません）

1 充電台を組み立てる

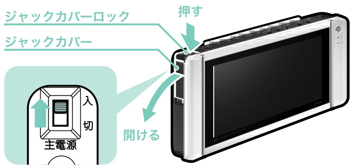
開封時、充電台はベースとポストの2つの部品に分かれています。
コインなどを使って組み立てます。



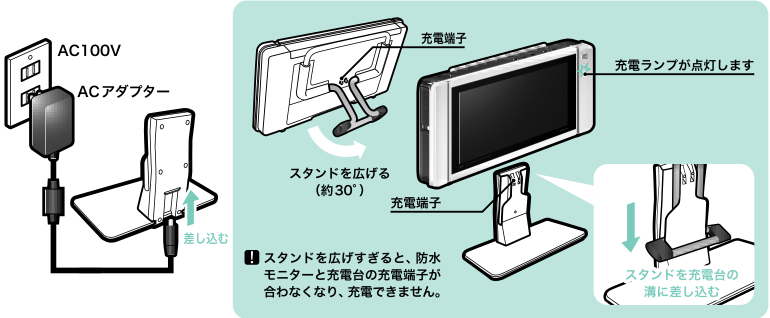
※ネジはコインで回すことができます。

2 充電する

① 防水モニターのジャックカバーロックを押してジャックカバーを開け、主電源スイッチを「入」にします。
❗ 主電源スイッチを「入」にしないと、充電することができません。



② 付属のACアダプターを充電台とコンセントに接続し、防水モニターをセットします。
充電が始まると、防水モニターの充電ランプが赤く点灯します。



③ 充電が終了すると、充電ランプが消灯します。
約8時間の充電で最大2.5時間、防水モニターをご使用になれます（バッテリーパックの使用状態によって異なります）。

● 充電台を使用しないで、防水モニターに直接充電することもできます。
詳しくは本体取扱説明書（別冊）の13ページをご覧ください。